

大分で 50MW のバイオマス発電プラントを受注

～FIT 施行以降、全国各地で連続受注～

JFE エンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、社長：狩野久宣）は、このたび大分県佐伯市でバイオマス発電プラントの EPC（設計・調達・建設）を受注しましたので、お知らせします。

今回、当社が受注したのは、イーレックスニューエナジー佐伯株式会社（本社：東京都中央区、社長：本名均）^{※1}がセメント工場の跡地に計画している発電プラントです。このプラントは、パーム・カーネル・シェル（Palm Kernel Shell：PKS）^{※2}を主要燃料として発電するもので、発電規模は 50MW となります。発電した電力は再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）を活用して、売電される予定です。

バイオマス発電プラントは、燃焼ボイラおよび発電設備、燃料搬送設備などで構成されています。燃焼ボイラには多様な燃料を混焼できる循環流動層（Circulating Fluidized Bed：CFB）ボイラを採用し、これに加えて、燃料によって独立した搬送設備を設けることで、PKS のほかに石炭を自由度の高い混合比で混焼することが可能な設計となっています。

当社は今回の受注により、2012年7月に FIT が施行されて以降 4 件目（発電規模トータル約 130MW）のバイオマス発電プラントの受注となります。

当社は今後も、再生可能エネルギーの中でも、天候などに左右されず 24 時間発電ができるバイオマス発電に関して、豊富な実績と最先端の技術によって普及に貢献してまいります。

※1 新電力のイーレックス株式会社が設立した発電事業を行う特定目的会社

※2 PKS：マレーシアやインドネシアなど東南アジアで栽培される油やしの搾油時に発生する殻

■ 発電所の概要

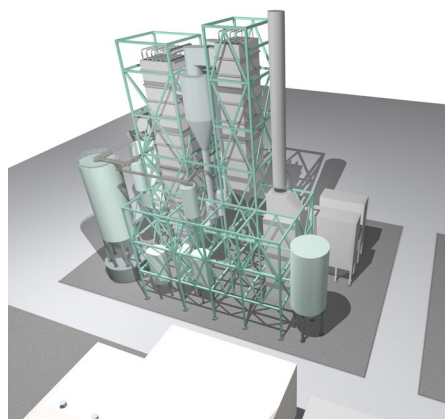
1. 発電形式 : 循環流動層(CFB)ボイラ+蒸気タービン+発電機
2. 取扱い燃料 : PKS、石炭
3. 出力 : 50MW
4. 商業運転開始 : 2016年秋
5. 所在地 : 大分県佐伯市大字戸穴337-1
(太平洋セメント株式会社大分工場佐伯プラント構内)

■ イーレックスニューエナジー佐伯株式会社の概要

1. 名称 : イーレックスニューエナジー佐伯株式会社
2. 事業内容 : バイオマス発電事業
3. 設立 : 2014年7月
4. 所在地 : 東京都中央区本橋本石町3-3-14
5. 代表取締役 : 本名 均

■ イーレックス株式会社の概要

1. 名称 : イーレックス株式会社
2. 事業内容 : 電力供給業、および発電事業
3. 設立 : 1999年12月
4. 所在地 : 東京都中央区日本橋本石町3-3-14
5. 代表取締役 : 渡邊 博
6. 資本金 : 9億9千万円
7. 従業員 : 45名 (グループ全体)



プラント完成予想 CG

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

JFE エンジニアリング株式会社 総務部広報室